

取り付け及び取り扱い説明書

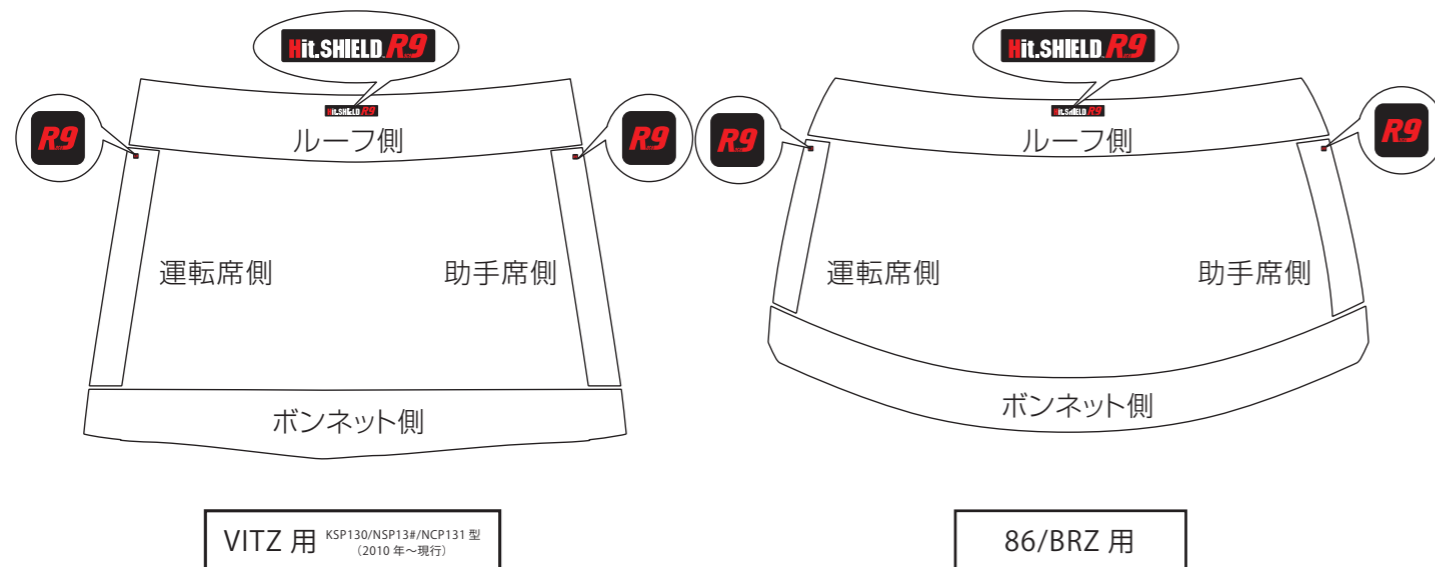
この度は、HIT SHIELD R9 をお買い上げ頂きまして誠に有り難うございます。
ご使用前に、必ずこの取り扱い説明書をお読み頂き、正しい施工方法での貼り付けをお願い致します。
又、本説明書はいつもお手元に置いてご利用ください。

施工環境

- 埃やゴミの混入を防ぐため、風の無い屋内ガレージをお奨めします。
- フロントガラスの温度は 15~28℃が目安です。
- 車両の周りを清掃し、水をまくなどして、埃やチリが発生しないようにします。
服装も毛羽だった物は避けてください。

構成部品、使用工具

※下記どちらか、ご指定の商品が入っております。パーツの向きに注意し施工して下さい。



- 石けん水（水 1000ml に中性洗剤 5ml が目安）を入れた霧吹きスプレー
 - 乾いたマイクロファイバークロス数枚
 - 貼付用ゴムスキージー
 - プラスチックスキージー
 - ガラス用コンパウンド
 - スクレーパー
 - カッターナイフ
 - 定規
 - マスキングテープ
- ※自動車用品店で入手できるカーフィルム施工用具でも代用できます。

貼り作業について

動画施工マニュアルもご利用下さい。→ <http://kanbanplaza.jimdo.com/hit-shield-r9/>

- ① 施工するガラス面とその周辺を丁寧に清掃し、油脂成分や鉄粉、鱗状跡などを除去します。
ガラス用コンパウンド、スクレーパーなどを使って、ガラス面を傷つけないようにしっかりと清掃します。
- ② 「Hit SHIELD R9」を仮置きして、貼り付け施工位置をしっかりと確認します。まだ、裏紙は剥がさないでください。位置を確認したら、元の箱に戻します。
- ③ もう一度、ガラス面を綺麗に清掃します。指紋や指先の汚れがつかないように手を洗い、
ガラスはクロスを使わずに貼付用ゴムスキージーで水を切ります。
2~3 回繰り返すと埃やゴミの混入を防げます。
- ④ フロントガラス上面の Hit SHIELD R9 から貼り付けします。ガラス面に石けん水をタツプりと吹きかけ、
Hit SHIELD R9 の裏紙をゆっくりと剥がしながら石けん水を糊面にタツプりと吹きかけます。
埃やゴミが混入しないようにガラス面に置きます。ガラス面が乾いているようなら、Hit SHIELD R9 を
軽く持ち上げ、ガラスとの間に石けん水をたつぷりと吹きかけます。
こうすることで Hit SHIELD R9 の位置決めが簡単に行えます。
- ⑤ 位置が決まったら、Hit SHIELD R9 の表面に石けん水を吹きかけます。貼付用ゴムスキージーを使って、
フロントガラス中心から外に向かって、しっかりと石けん水を抜き出します。
その際にクロスを併用して掻き出した石けん水を拭き取ります。
Hit SHIELD R9 はフロントガラスの形状に合わせてありますから、自然とフィットします。
万一、ゴミや空気が入った場合は、ゆっくりと剥がして、石けん水を吹きかけながら、ゴミなどを除去し
再度貼り直します。仕上げにプラスチックスキージーを使って、しっかりと水を抜き仕上げます。
- ⑥ 次にフロントガラス下面の Hit SHIELD R9 を③~⑤の手順で貼ります。
- ⑦ 左右の Hit SHIELD R9 を再度仮置きします。長さが余る場合は余った部分を切り取ります。
カッターナイフで切る場合は裏紙側から刃を入れてください。
- ⑧ 左右の Hit SHIELD R9 の位置や長さの調整が完了したら、③~⑤の手順でそれぞれ貼ります。

留意点

- Hit SHIELD R9 貼り付け施工後は、12 時間以上の初期乾燥を行ってください。ワイパーなどの操作は慎重に行ってください。
- 通常の自動車ガラスフィルムと異なり、Hit SHIELD R9 は 100µm 以上の厚みがあるため、しっかりと水抜きを行ってください。
その際に Hit SHIELD R9 の表面を傷つける可能性があるため、ゴミがついていない余った裏紙などをあてがい、
石けん水を吹きかけてスキージーの滑りをよくして水抜きします。
- Hit SHIELD R9 はフロントガラスの破損を軽減することが目的です。全ての破損を防ぐことはできません。
- Hit SHIELD R9 にゴミや空気の混入、キズなどが原因で、レース関係者の判断で貼り直しとなる場合があります。
- 当社は Hit SHIELD R9 による事故やトラブル等について、一切の責任を負いません。